

(共同リリース)

2023年7月27日
中富良野町
日本航空株式会社

「北海道中富良野町とJAL」連携協定を締結



中富良野町(所在地:北海道空知郡中富良野町、町長:小松田 清)と日本航空株式会社(本社:東京都品川区、社長:赤坂 祐二、以下「JAL」)は、相互の連携強化と中富良野町の地域活性化を円滑に推進するため、本日、連携協定を締結しました。

中富良野町とJALは、これまでもJALサイクリング部によるモニタリングツアーの実験協力、JAL国内線機内誌「SKYWARD」での観光地紹介、JALふるさと納税や北海道外で開催したJALマルシェにおける中富良野町の地場産品の販売協力など、さまざまな取り組みを行ってきました。

この連携協定のもと、「絆でつながる 田園空間 なかふらの」の実現を目指す中富良野町と、「移動を通じて人々のつながりを創出する」ことを目指すJALが思いをひとつにして、地域の観光振興、次代を担う人材の育成、地場産品の振興、そして持続可能な社会の実現に向けて、力を合わせて進んでまいります。

1. 目的

中富良野町とJALが相互連携を強化しながら、それぞれが持つ物的・人的・知的資源を有効に活用し、地域全体の活性化を図ることを目的とします。

2. 連携・協力事項

(1) 観光振興・関係人口拡大に関すること

中富良野町の北星山にJALブランドを冠した「オーベルジュ(*)」の設立を計画しています。オーベルジュをアドベンチャー・トラベル(以下、AT)の拠点としても位置づけ、質の高いAT体験を中富良野町の滞在者に提供することを通して、観光の質の向上に取り組めます。

(*)オーベルジュ: その土地の旬の素材もいかした本格的な料理が楽しめる宿泊設備を備えたレストラン

(2) 次代を担う人づくりに関すること

地域の若者への教育支援を通じて次代を担う人づくりに取り組めます。

オーベルジュ事業を通して「食」や「AT」にかかわる人財の育成に取り組めます。

(3) 地場産品の振興に関すること

JALふるさと納税などによる中富良野町ブランドの販路拡大に取り組めます。

(4) 「ゼロカーボン」の実現に関すること

「ゼロカーボンシティなかふらの」を宣言する中富良野町と、「2050年までにCO2排出量実質ゼロ」を目指すJALが連携し、脱炭素社会の実現へ向けた取り組みを推進します。

(5) その他、中富良野町とJALの協議により必要と認められること

以上